

第6回ムギ類研究会 ポスター発表 (11/25 奇数:16:30-17:30、偶数:17:30-18:30)

P01	小林史典	農業生物資源研究所	パンコムギ6B染色体をカバーするBAC物理地図の構築法について
P02	香山佳代子	神戸大学農学研究科	タルホコムギ <i>VIL</i> ホモログのマッピング
P03	岡本裕樹	神戸大学農学研究科	合成パンコムギとパンコムギ品種の種子形態の違いを決めるQTLの同定
P04	Quahir SOHAIL	鳥取大学乾燥地研究センター	Exploiting the diversity of <i>Ae. tauschii</i> for drought tolerant wheat production
P05	Amin ELTAYEB	鳥取大学乾燥地研究センター	Prospective of antioxidants capacity for molecular breeding of abiotic stress tolerant wheat
P06	岩佐裕章	横浜市立大学木原生物学研究所	アグロバクテリウムを用いたコムギの形質転換法の確立および形質転換体の解析
P07	石黒郁美	横浜市立大学木原生物学研究所	不良環境耐性穀物の分子育種
P08	山田ちなつ	福井県立大学	野生二粒系コムギの小穂内に見られる穎果の形態と休眠性の二型性
P09	苅安理恵	福井県立大学	野生および栽培二粒系コムギの間のF ₁ およびF ₂ 種子の形態と休眠性
P10	三科興平	横浜市立大学木原生物学研究所	パンコムギ5B染色体上にある交雑親和性遺伝子座Kr1の再配置
P11	Md. Emdadul Haque	作物研究所	Identification of waterlogging stress-responsive genes during aerenchyma formation in roots of wheat.
P12	川上 耕平	岡山大学・院・自然科学研究科	コムギ系統「超極早生」に見出された早生遺伝子の連鎖解析
P13	田中 啓二郎	岡山大学・院・自然科学研究科	コムギの日長反応性を支配するPpd-1同祖遺伝子の発現解析
P14	成岡 由規子	横浜市立大学木原生物学研究所	(共著)Project for the development of what breeding materials for sustainable food production
P14	小松憲治	横浜市立大学木原生物学研究所	Project for the Development of Wheat Breeding Materials for Sustainable Food Production
P15	浅間 尚海	横浜市立大学木原生物学研究所	Research on bulb formation mechanism in wild barley <i>Hordeum bulbosum</i> L. by histological analysis
P16	唐戸俊介	横浜市立大学木原生物学研究所	<i>H. bulbosum</i> 球茎部位における一次代謝産物解析
P17	小林有里奈	横浜市立大学木原生物学研究所	<i>Hordeum bulbosum</i> の球茎形成メカニズムの解明
P18	山田 真也	横浜市立大学木原生物学研究所	Production of knock out <i>Fusarium graminearum</i> strain for cross-talk analysis with wheat genotype
P19	森山竜二	京大農院	四倍体コムギにおけるPpd-A2座の非感光性遺伝子とその分布
P20	中村 真子	横浜市立大学木原生物学研究所	パンコムギにおけるグリアジンの遺伝的制御
P21	吉田 圭祐	横浜市立大学木原生物学研究所	オオムギ染色体導入コムギを用いたイネ科害虫の寄主決定に関わる遺伝子の探索
P22	櫻井 徳康	横浜市立大学木原生物学研究所	形質転換イネを用いたコムギQ遺伝子の機能解析
P23	増井 ゆりか	横浜市立大学木原生物学研究所	コムギにおける耐塩性関連遺伝子の選抜と発現解析
P24	宇野 美希	横浜市立大学木原生物学研究所	コムギの環境ストレス応答遺伝子の解析
P25	柴田 洋和	横浜市立大学木原生物学研究所	合成六倍体コムギを用いた異質倍数化過程の遺伝子発現解析
P26	浜田 翔太	横浜市立大学木原生物学研究所	ムギ類における機能性ステロール生合成経路の解析
P27	三浦 麻友子	横浜市立大学木原生物学研究所	アレルギーに関わるコムギ種子貯蔵タンパク質の同定
P28	佐久間俊	千葉大院園芸/農業生物資源研究	重複遺伝子の空間的、量的な発現機能分化によるオオムギ条性遺伝子の成立